



# 尚綱大学 尚綱大学短期大学部

## コロナ禍での授業風景

9月末より後期の授業が始まり、キャンパス内は学生たちの声にぎわいをみせてきました。

本学では現在、原則として対面での授業を行い、必要に応じて遠隔授業を実施しています。

対面授業を実施するにあたっては、学生の座席の間隔の確保や学生のマスク着用徹底など、感染拡大防止の対応を十分にとりながら行っています。

また、遠隔授業については、Google Classroomを利用し、学生に対し充実した学びの場を提供するよう努めています。



遠隔授業を受けている学生



## 令和3年度入試

### 新型コロナウイルス感染症等の対応及び受験生への配慮事項等について

受験生のみなさまが安心して受験できる環境を確保するため、以下の対策を講じて入学者選抜を実施します。(一部抜粋)

本学の実施体制	受験生へのお願い
<ul style="list-style-type: none"> <li>入試会場の座席間の距離の確保</li> <li>非接触体温計による検温</li> <li>机椅子の消毒</li> <li>入試会場の換気</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>試験日の7日程度前から自主検温</li> <li>マスク着用義務</li> <li>体調不良（発熱・咳等）の受験生は医療機関の受診</li> <li>換気を行うため、温かい服装を持参</li> </ul>

※新型コロナウイルス等に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断されていない方は受験できません。

本学の実施体制及び受験生へのお願いの詳細はホームページに掲載しておりますのでご確認ください。



## 新型コロナウイルス感染症の中での就職活動への取り組みと状況について

新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの企業で会社説明会や採用試験がオンライン（遠隔）で行われる状況になっています。学生たちはこの状況に対応するため、積極的にWebセミナーへ参加し、オンライン面接の練習に取り組む等、コロナに負けない「就活」を行っています。

就職課でもコロナ禍の就職活動がスムーズに行われるよう、従来のサポートに加え、Zoomを活用した「企業研究会」を定期開催し、学生たちの情報収集に遅れが出ないように取り組んでいます。

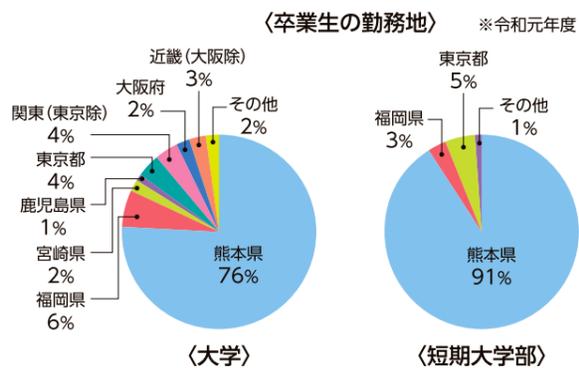
## 大学・短期大学部5学科中3学科(生活科学部・総合生活学科・食物栄養学科)

### 4年連続就職率100%達成!!(文化言語学部97.4%・幼児教育学科99.3%)

本学の就職実績は令和元年度まで3年連続で全学部・全学科『就職率100%』を達成してきましたが、令和2年度は3学科(生活科学部 栄養科学科・総合生活学科・食物栄養学科)で就職率100%となりましたが、2学科でわずかに100%に届かず(文化言語学部文化言語学科97.4%・幼児教育学科99.3%)、連続100%実績は途切れてしまいました。

ただし、非常に高い就職率を維持している状況は続いており、今後も学生一人一人に寄り添ったサポートを続けていきたいと考えています。

また、卒業生の勤務地は熊本県内が圧倒的で大学では76%、短大では91%となっており、地元で活躍する人材を数多く輩出しています。



## 尚綱地域連携推進センター

### 熊本県と「くまモン学」連携協力協定を締結



写真 / 宮井正樹

2020年9月、本学と熊本県は「くまモン学」にかかわる協定を締結しました。本協定は、「くまモン学」という新たな学問の分野と方法を構築し、熊本県における新たな観光の魅力づくりや誇りを持てる地域の創造と人材育成に寄与することを目的としています。

蒲島郁夫県知事からは、「現在まで多くの実績・成果を残して来たくまモンを学術的に研究することは大変意義がある。県と協力して資料の散逸を防ぎ、地道な積み重ねで研究を進めてほしい」と激励の言葉をいただきました。

また、くまモン学の構築にともない、尚綱大学図書館では、くまモンにまつわる書籍を数多く展示し研究をサポートしています。

## 尚綱ボランティア支援センター

### 令和2年7月豪雨の被災地に支援物資を寄付



尚綱ボランティア支援センターでは、令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた八代市(八代市災害ボランティアセンター)と人吉市(人吉市社会福祉協議会)に対し、支援物資として、地域の清掃活動で大量に使用するタオル・バスタオルを約1,800枚寄付しました。今回のタオル・バスタオルは、尚綱大学・尚綱大学短期大学部、尚綱中学校・高等学校、附属こども園、学園事務局に属する学生、生徒、園児、教職員の寄付により集められました。この度の豪雨により被害を受けられた皆さまに心より、お見舞い申し上げます。

## 尚綱子育て研究センター

### 令和2年度 第1回乳幼児保育研究会を開催しました



令和2年10月28日(水)に、令和2年度の第1回目となる乳幼児保育研究会を開催しました。昨年度途中より、新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされていましたが、再び現場の実践者同士で保育について語り合う場を設けることができ、とても嬉しく思います。開催にあたっては、感染拡大防止のため、事前予約制とし人数制限をするとともに、広い会場で参加者同士の距離を取って実施しました。今回より、毎月第4水曜日に定期開催を再開する予定です。

## 尚綱食育研究センター

### 尚綱食育の日～お魚の日～ 天草産の魚介類を使った郷土料理を学食で提供!



天草地区漁業士会協力のもと、「天草さくら鯛」を使った「鯛めし」や天草名産のアオサを使った「アオサ汁」、天草の郷土料理である「がね揚げ」の定食が50食限定で、学食で提供されました。

天草の漁業に関する資料の展示や養殖鯛・養殖ブリのレシピの配布、また天草の郷土料理や魚介類についてシール投票アンケートを行いました。

### 「尚綱ガールズなすレシピコンテスト」 上位4点を学食で提供!



ヘルシーなナスとそばろのあったかどんぶり

なすと冬野菜のつけうどん



なすの肉詰め

なすのチーズドリア

今年で7回目を迎える学食レシピコンテスト、今年度のテーマは「なす」です。236点の応募の中から選ばれた優秀作品が、11月末から12月にかけて本学の学食で提供されました。

熊本県で生産が盛んな「なす」を使った女子大生ならではのメニューが、たいへん好評でした。

### 熊本県産ブランド茶 「湧雅のこち」の提供を行いました



くまもと茶ブランド確立対策協議会の協力のもと、熊本県産ブランド茶「湧雅のこち」の提供を行いました。日本茶の知識や技術をもつ「日本茶インストラクター」の淹れたお茶を多くの学生が味わい、日本有数のお茶の産地である熊本の魅力を再発見する機会となりました。